

環境活動レポート

第 26 期

(2008 年 8 月 ~ 2009 年 7 月)

株式会社 **タニシ** 企画印刷

2009年8月31日発行

事業活動の概要

1. 事業所名
株式会社タニシ企画印刷
2. 代表者名
代表取締役 田河内 秀子
3. 所在地及び電話番号
広島県広島市中区舟入川口町 4 - 2
082 - 532 - 1315
4. 環境管理責任者（兼担当者）
滝 哲也
5. 事業内容
印刷業及び印刷物販売
6. 事業の規模
売上高 2 億 436 万円（26 期）
従業員 14 名
述べ床面積 436 m²
7. 法人設立
1983 年 8 月 26 日
8. 資本金
1000 万円

1.環境方針

当社は、創業以来 30 年余りにわたり、広島市において、地道に印刷事業を行ってきました。そして現在、一般総合印刷に介護事業サポート部門を加えた 2 部門から成り、全員で 10 名余りという少人数ながら、多彩な事業展開を繰り広げています。その一方で、これまでも環境保全の重要性を理解し、システムの IT 化や省エネ機器の導入など積極的に環境経営に取り組んできました。今後、さらなる環境負荷の低減を目指し、行動指針を次のように定めます。

< 環境保全への行動指針 >

- 1 . 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
- 2 . 環境目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
- 3 . 具体的な取り組みとして次のことを推進します。
 - 脱地球温暖化社会のための省エネルギー
 - 循環型社会のための省資源、廃棄物の削減
 - 再生紙等、環境に配慮した原材料の使用の促進
 - 清掃等、地域活動の実践
 - 「エコアクション 21」の構築・運用・継続
- 4 . 当社で働くすべての従業員にこの環境方針を周知します。

2007年8月1日

代表取締役

田河内 秀子

2. 主な環境負荷の実績

項目	単位	24 期	25 期	26 期
二酸化炭素排出量	kg・CO / 年	22781	26684	26723
廃棄物排出量	kg	5744.1	7099.0	6787.8
総排水量	m ³	185	183	222

廃棄物の 24 期は 2006 年 10 月～2007 年 7 月までのデータです。

3. 環境目標およびその実績

項目	基準値	26 期		27 期		28 期		
		目標	実績(評価)	目標	目標			
電力の削減 (kwh)	46086	1%減	45625	48933(×)	2%	45164	3%	44703
ガソリンの削減 ()	3407	1%減	3373	3250()	2%	3339	3%	3305
節水 (m ³)	183	1%減	181	222(×)	2%	179	3%	178
廃棄物の削減 (kg)								
一般	1940	1%減	1920	2423(×)	2%	1901	3%	1882
産業(紙)	4706	1%減	4659	4134(○)	2%	4612	3%	4565

24 期 = 2006 年 8 月～2007 年 7 月

25 期 = 2007 年 8 月～2008 年 7 月

26 期 = 2008 年 8 月～2009 年 7 月

27 期 = 2009 年 8 月～2010 年 7 月

28 期 = 2010 年 8 月～2011 年 7 月

基準値はすべて 25 期の数値としました。

4. 環境活動の取り組み計画と評価

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
電力の削減 不要時の消灯 冷暖房の温度基準の順守 エアコンのフィルター清掃 機械不使用時の電源オフ 帰宅時のチェック	目標:45625kw (1%減) 実績:48933kw 実績/目標:107.0%	目標未達成 今期は前期を基準に目標値を定め 目標に向かって努力したが、人員や 仕事量の増加、設備の増強によって 目標達成に至らなかったと思われる。
ガソリンの削減 アイドリングストップ 急加速の抑制 冷暖房の控えめ使用 効率的運行 車の使用抑制	目標:3373 (1%減) 実績:3250 実績/目標:96.4%	目標をクリア。 今後もガソリン使用量の削減に 取り組む。
節水 節水の励行 不要時の使用抑制 栓締めの励行 帰宅時のチェック	目標:181 m ³ (1%減) 実績:222 m ³ 実績/目標:122.7%	目標未達成 電力同様、人員や仕事量の増加に よって目標が達成できなかったと思わ れる。節水器具の導入による効果 が期待できる。
廃棄物の削減(一般) コピー紙の削減 ゴミの削減 紙ゴミの再生化促進	目標:1920kg (1%減) 実績:2423kg 実績/目標:126.2%	目標未達成 仕事量の増大と算定項目の変更による。 基準値の変更と努力が必要。 今後も削減に取り組む。
廃棄物の削減(産業) 紙の使用量の削減 紙ゴミの再生紙化促進	目標:4659kg (1%減) 実績:4629kg 実績/目標:88.7%	目標達成 算定項目の変更により一般紙ゴミに移行 した物が多く結果的に目標達成。 今後も削減に努める。

地域活動		
会社周辺の清掃	目標:月1回	毎月実施。続行中。
余剰紙の配布	目標:年1回	随時実施。
グリーン購入		
再生紙使用の促進	努力目標	成果は上がっていないが実施中
自社製品の再生紙化	"	"
エコ商品の使用促進	"	"
大豆インクの使用促進	"	積極使用で達成。今後も継続。
教育・訓練		
勉強会の開催	3ヶ月に1回開催	実施できている。
緊急時訓練	年1回予定。	2月に実施。

取り組みにあたっては、エコチェック表を全員に配布し、取り組み計画の項目について自己評価を行い、1週間ごとに集計しました。これにより、各人の取り組みへの意識を高めることもできました。

7月には節水コマを取り付け、今後節水効果が期待できそうです。

5. 環境関連法規制の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される施設等
廃棄物処理法	廃プラ、廃アルカリ
騒音規制法	印刷機
振動規制法	印刷機

環境関連法規制等順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

6. 総括

第26期のE A21運用は前期同様、全社員協力の下で実施できました。またこの間、10月には中間審査があり、一定の評価を得、各取り組みに対する意識も、さらなる高まりを見せています。第26期は、第25期の実績値を基準に新たな環境目標を設定しましたが、電力や水の使用量は大幅に実績値を上回ってしまいました。第27期は、更なる努力と様々な見直しによる目標達成と、これまで通りの環境に配慮した生産活動を実践していきたいと思っております。

以上